

福祉のひろば

2022.8
67

「福祉のひろば」へのご意見募集中!



アンケート入力フォームから広報紙へのご意見をぜひお寄せください!記事の感想や掲載してほしいことなどみなさまの声をお待ちしています!

青森県社協ウェブサイト

「福祉ネットあomorい」はこちら →

URL <http://aosyakyo.or.jp/>



P2-3 特集

地域福祉活動を止めるな!!

～コロナ禍にも負けず、活動に取り組む社協～

ICT(情報通信技術)を活用して実施した県内社協の取組をご紹介します!

平川市社会福祉協議会「生活支援員オンライン研修会」:市内3会場をネットでつないだ分散型研修会を開催!

七戸町社会福祉協議会「オンライン帰省応援事業」:町内の住民に遠方の家族とビデオ通話で話す機会を提供!

P5 ボランティア活動情報

広がる「こどもの居場所」

～こども食堂や学習支援の場が

広がっています～



青森県内に50ヶ所の「こどもの居場所」があることをご存じですか?

令和4年3月に発行した『あomorい子どもの居場所づくり活動事例集』についてもご紹介!

P9 ふくしワークLINE

- ・福祉のお仕事 ホームページの紹介
- ・介護ロボット・ICT活用の導入支援の紹介
- ・保育士対象の貸付制度の紹介

福祉事業所・福祉職の方に向けた情報をお知らせ!



P10 みなさまの善意に感謝!

県社協への寄附・善意銀行への預託をご紹介します!

P6-7 発信!県社協

- ・保育所等で働きたい方対象
保育のお仕事出張相談会開催!!
- ・福祉サービスの苦情を解決します!
～運営適正化委員会～ ほか

県社協が取り組んでいる活動をご紹介します!

P11 スポットライト

- ・青森県立中央病院医療連携部
医療ソーシャルワーカー 清野 桃子さん
県内の福祉の現場で活躍する人物をご紹介します!

P12 県社協から

県社協の賛助会員をご紹介します!

地域福祉活動を止めるな!!

「コロナ禍にも負けず、活動に取り組む社協」

コロナ禍での地域福祉活動

新型コロナウイルス感染症が日本で確認されてから、大人数での集会や人と人が接触する機会を制限した生活が続いています。

地域住民の交流を目的として取り組まれてきた地域福祉活動も、感染症の影響を受けて休止や中止になるなど、思うように活動できない状況が多く見られました。

住民が集まる「研修会」や高齢者等が集まり交流する「サロン」などの市町村社会福祉協議会の地域福祉活動についても、開催回数を減らしたり、会食をせず時間を短縮して開催したりするなどの対策を取らざるを得ない状況となっています。

地域福祉活動を止めるな!!

このようなか、コロナ禍にも負けず、ICT（情報通信技術）を活用するなどして実施形態を変えながら地域福祉活動に取り組んでいる社会福祉協議会があります。

感染対策に配慮しながら実施した先進的な取り組みとして、2つの社会福祉協議会の実践事例をインタビュー形式でご紹介します。

平川市社会福祉協議会「生活支援員オンライン研修会」

オンラインを導入したきっかけはなんですか？

新型コロナウイルス感染症の影響で事業が軒並み中止となっていました。法人内で「やることに意義がある」等の意見があったことからオンラインを活用した研修会等の開催を企画しました。



3つの会場に分けて同日開催！

オンラインを活用した事業について教えてください！

地域の高齢者等の見守り支援を行っている民生委員や町会長等を対象とした「生活支援員研修会」をオンラインで実施しました。例年であれば300名程集めて研修を行っていましたが、コロナ禍で一堂に会することが難しい点と県外講師に講義をお願いしていたという点を鑑み、オンラインを活用しました。



実施方法は、平川市内の平賀、尾上、碓ヶ関の3ヶ所に視聴できる会場を設け、少しでも密を避けるように分散して行いました。また、当日の通信環境や音声等の不具合に対応できるよう事前に通信テストを行うなどの対策を講じて、トラブル回避に努めました。

オンラインを活用して感じたメリットとデメリットはありますか？

オンライン実施前は消極的な意見もありましたが、いざ実施してみると参加者から「これはこれでありだね」等の意見をいただき、オンラインの活用を受け入れていただけたと感じています。講師等の都合により物理的に開催が困難だった研修を企画できたり、参加者の会場までの移動時間を削減できたりと負担を軽減できる点がメリットだと思います。

デメリットは、ICTを苦手としている方々へのアプローチやオンライン環境を整備するに際して相当な経費を要する点です。本会では必要物品を購入するにあたり約300万円の経費を要しました。



最寄りの会場で参加できる利点も！

オンラインを活用した今後の事業展開の予定はありますか？

広報活動や出前講座等の事業紹介ムービーを作成し、ホームページに掲載することで、より具体的に住民の方々に福祉に触れていただく機会を増やしていきたいと考えています。

オンライン活用を検討中の方にアドバイスをお願いします！

オンラインを活用することは今まで社会福祉協議会や福祉に興味・感心が無かった方々へアプローチする機会ですので、ぜひ活用を検討してみたいかがでしょうか。

平川市社会福祉協議会
「生活支援員オンライン研修会」
七戸町社会福祉協議会
「オンライン帰省応援事業」

七戸町社会福祉協議会「オンライン帰省応援事業」



通話中も職員が付き添うのでスムーズにお話し可能！

オンラインを導入したきっかけはなんですか？

令和2年3月頃から、「オンライン飲み会」や「オンライン会議」など、コロナ禍におけるICTの活動が盛んとなり、本会でも「ICTを使用した事業が出来るのではないか」という発案があったことと、令和2年7月に青森県共同募金会より開始された「赤い羽根 地域で支えよう～新型コロナウイルス感染症対策緊急支援活動助成事業～」がきっかけとなり、事業の実施に至りました。

オンラインを活用した事業について教えてください！

新型コロナウイルス感染拡大防止等の影響により、帰省が困難になっている方と七戸町在住の方が、ビデオ通話にて対面でお話しする機会を提供する事業を行いました。

オンライン導入時の利用者へのサポートは？

利用者に年齢制限はないものの、利用者が基本的に高齢者であるため、オンラインへの理解が難しく、利用者のご家族からの依頼により事業を実施する場面が多くありました。開始当初は、利用者に何度説明しても「テレビ電話を設置してくれる事業」という誤解を受けることがあり、「よく分からないけど家族に任せる」など、事業内容を理解できず、困惑や不安を感じている言動が見られました。

そこで、利用者の困惑や不安を取り除くため、利用者の自宅へ伺い、事業内容等について説明しつつ、可能であればその場でご家族に電話して日程を調整し、ご家族からも事業について説明していただく等の対応をしました。本人の目の前でご家族と連絡を取ることで安心感につながるようでした。

実施して感じた良かった点、反省点は？

良かった点は、普段、遠方に住むご家族と関わる機会が少ないが、本事業がきっかけとなりSNS等でつながることが出来た点です。

反省点は、ご家族が働いている等の理由で平日の時間内だと都合がつかない事や、遠方のご家族も高齢でビデオ通話の環境が用意できないことが多かった点です。

オンライン活用を検討中の方にアドバイスをお願いします！

高齢者へのICTを活用した事業の説明が非常に困難であるため、誤解が生じないように十分配慮する必要があります。

SNSの利用については、世代間の格差があるため、紙媒体と併せて活用していく必要があると考えます。



電話と違い、顔を見て話せるのもビデオ通話の魅力！



コロナ禍での「つながり、をあきらめない地域福祉・ボランティア活動交流サイト「未来の豊かなつながり、のための全国アクション」では、全国各地の福祉実践事例が紹介されています。こちらもぜひご覧ください。

【<https://tunagari-action.jp/>】 →



新たな技術で新たなつながり

各社会福祉協議会のICTを活用した実践事例をご紹介しますが、地域福祉活動におけるICTの導入は、導入コストや利用する方の年齢等への配慮を必要とするものの、これまでのつながりを重視しながら、新たなつながりの形を構築することが可能です。ICTは、これからのWithコロナ、afterコロナ時代の有効なツールの一つとして位置付けられますが、県民の皆様や福祉施設・団体の皆様も、コロナ禍において実践できる「つながり場づくり」として、ぜひ本事例を新たな技術導入の参考にしてみてください。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり） 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	[新設]特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円

商品パンフレットは
コチラ



(ふくしの保険
ホームページ)

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 **全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社
 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 **福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667
 受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)



広がる「子ども居場所」

〜子ども食堂や学習支援の場が広がっています〜

広がる「子どもの居場所」

青森県社協では、子ども食堂や学習支援を行う「子どもの居場所」の支援を行っています。

青森県内の現在の「子どもの居場所」は50ヶ所。地域住民や子ども園、社会福祉施設で運営するなど、市民活動や会社の地域貢献活動として広がってきました。青森県社協がこどもの居場所づくりの支援を始めた2018年には5ヶ所しかありませんでしたが、10倍増えたことになります。

「コロナ禍で変化する「居場所」

拡大を続けた「子どもの居場所」ですが、コロナ禍において公民館などの開催場所が確保されないなどの理由で半数以上の活動が休止しました。一方で、お弁当や食材の配布、パントリーなどの活動は拡大を続け、青森県社協も県内4地域で「子ども宅食おすそわけ便」をスタートし、多くの子育て家庭にご利用いただいております。



県内のこどもの居場所の事例集を3月に発行。県社協HPからもダウンロードできる。

一緒に食べるのがおいしいね

感染リスクに配慮しつつも、地域のごささまざまな人が食事を共にし、何気ない会話を楽しむ場は大事な場です。徐々にコロナ前の会食型の「居場所」も増えてつづいています。



感染状況をみながら、会食やお弁当配布などの活動を続けてきた「子ども食堂じょいん」（青森市）

居場所スタートアップ

青森県社協では、新たに「居場所」をスタートする方を対象に「みんなの居場所スタートアップ事業」を始めました。3年間の資金助成とともに、継続した安定運営のための支援を行っています。

がんを含む
病気やケガの備えに
NEW

NEW/ 医療保険
EVER Prime

No.1 がん保険
医療保険
保有契約件数
令和元年度 インシュアランス生命保険統計
約4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入
(詳細はホームページをご確認ください)

●契約年齢●
0歳～
満85歳まで
※ご契約内容により異なります。

アフラックの
生きるためのがん保険
ALL-in

心配な「がん」の備えに

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

〈募集代理店〉(アフラックは代理店制度を採用しています)

株式会社RAB企画

☎0120-55-7064 ☎017-739-3598
〒030-0113 青森市第二問屋町3丁目2-35

- アフラックサービスショップ青森柳町店 〒030-0861 青森市長島2-25-4 ☎017-721-3151
- 八戸支店 〒039-1166 八戸市根城5-5-27 青森放送八戸支社3F ☎0178-43-8610
- アフラックサービスショップ八戸下長店 〒039-1164 八戸市下長1-6-20 ☎0178-21-1730
- 弘前支店 〒036-8355 弘前市元寺町25-1 青森放送弘前支社1F ☎0172-35-1881
- むつ支店 〒035-0033 むつ市横迎町2-16-8 ☎0175-33-8215

〈引受保険会社〉
「生きる」を創る。 **アフラック**
青森支社
〒030-0802 青森市本町1-2-15青森本町第一生命ビルディング9階
Tel.017-777-0963 Fax.017-777-0942

掲載している活動について詳しく知りたい方は、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 ● メール：fukushi-net-aomori@aosyakyo.or.jp

● 電話：017-723-1391 ● FAX：017-723-1394

県社協HPに

最新情報

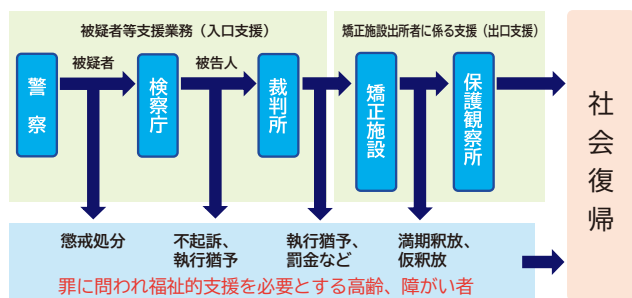
公開中! ➡



社会復帰に向けた支援にご協力ください 福祉施設等を訪問します

青森県地域生活定着支援センターでは、罪に問われ福祉的支援を必要とする高齢、障がい者等に対する帰宅先の確保や福祉サービスの調整等、社会復帰に向けた支援を実施しています。

当センターが実施する「福祉施設巡回開拓」において、福祉施設や事業等を訪問し、事業の周知啓発や受入先の確保、拡充を図りたいと考えておりますので、皆さまのご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



障がいの特性と支援のあり方を学ぶ 専門員・生活支援員研修会開催



6月27日(月)、日常生活自立支援事業専門員・生活支援員研修会をオンラインで開催しました。研修会では、教育心理支援室・研究所ガジュマルつがる 松本敏治代表が講演し、障がいの特性とアプローチ方法を学びました。

その後、行われた事例検討では、活発な意見が出され、利用者の意向を尊重しつつ、スモールステップの積み重ねによる支援のあり方について考える機会になりました。

生活困窮者自立支援制度従事者 研修がスタートしました!!

県内の自立相談支援機関に従事する相談支援員向けの研修を令和4年度から新たにスタートしました。

今年度の研修は「基礎編」「理念・基本姿勢編」「事例検討編」の3つで構成しており、まずは6月27日(月)、28日(火)の2日間で基礎編を開催。参加型とオンラインの併用方式で参加者は80名を超えました。

今後は、7月に理念・基本姿勢編、9月に事例検討編と順次開催する予定で、自立相談支援機関の資質向上につなげていきたいと考えています。



オンライン併用開催の基礎編研修会

「青森しあわせネットワーク」 の2021年度の実績

社会福祉法人の社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」の中心的な活動である経済的援助(ライフサポート)は、2017年のスタートから2022年3月までで1227世帯に対し、26,216,664円分の支援を実施しました。

応援金付き就労体験(ワークサポート)は、延べ47人が894日間体験。

住まいのない人の支援を行う保証人確保支援事業は、35件の契約を締結しています。





保育所等で働きたい方対象 保育のお仕事出張相談会開催！！

青森県保育士・保育所支援センターでは、6月から7月にかけて県内6か所の商業施設で、保育所等で働きたい方を対象に「保育のお仕事出張相談会」を開催しました。

6月7日（火）にイオンモール下田で開催した相談会には、10の方が来場し、求人情報を見ながら、



「短時間の求人もあるんですね」と希望地域の求人を見る相談者

希望する雇用条件や就職時期について熱心に相談されていました。

今後の相談会の予定の閲覧や求職・求人登録は、ネットでも手軽にできます。

「青森県保育士人材バンク」にアクセスしてみてください。

青森県保育士人材バンクはこちら➔



福祉サービスの苦情を解決します ～運営適正化委員会～

運営適正化委員会では、福祉サービスに係る苦情解決や県内事業所における苦情体制整備の充実、福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）の適正な運営の監視を柱として、事業を進めています。

児童・障がい者、高齢者の福祉サービスに関してお困りのことはありませんか？

相談・解決 無料 無料 無料

福祉サービスの苦情解決をお手伝いします。福祉サービス（福祉施設・在宅は問わない）について、お困り、お悩みの方は、お気軽にご相談ください。

福祉サービスに関する苦情解決の仕組み

- 福祉サービスに関してお困り、悩みことはまず、ご利用のサービス提供事業者へご相談ください。各事業者には、「苦情対応窓口」や「苦情解決責任者」が配置されています。また、職員以外の「第三者委員」も設置され、話し合いによる苦情解決に努めます。
- それでも改善・和解決出来なかった場合や事業者側へ苦情を言いにくい場合は、運営適正化委員会へご相談ください。委員会には弁護士、薬剤師、臨床医などの専門家も構成されており、「苦情解決部」を設置してあり、苦情解決に努めます。

苦情の整理、苦情ついでに相談！

青森県運営適正化委員会 (TEL 017-731-3039)

また、本年度は苦情解決関係者等研修会を令和4年11月16日（水）～18日（金）に青森市内にて開催する予定です。

福祉分野への就労を支援しています！



福祉人材センターは福祉分野への就労を支援するための「福祉・保育・医療のしごと合同相談会」を、青森公共職業安定所と共催で、6月25日（土）に青森市新町キューブで開催しました。

対面とオンラインのハイブリット方式で行い、28法人が出展し、学生を含む32人の求職者が、仕事に対する要望や条件などを熱心に話し合っていました。



就職支援金の貸付制度をご活用ください

福祉の仕事をお探しの方へ耳寄りなお知らせです。介護や障害福祉の仕事に初めて就職する方へ、就職の準備費用を最大20万円お貸しできる制度があります。この事業で借りたお金は、青森県内の介護や障害福祉の事業所、施設で2年間継続して働くことで、返還が免除になります。



介護分野就職支援金
HPはこちら ➔

障害福祉分野就職支援金HP
はこちら ➔



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、
動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等の各種費用	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 施設の医療事故補償
 - ・ 医務室の医療事故補償
 - ・ 看護職の賠償責任補償
- オプション3 ● 施設の借用不動産賠償事故補償
- オプション4 ● クレーム対応サポート補償
- NEW** ● オプション5 ● 施設の感染症対応費用補償
休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

- ② 個人情報漏えい対応補償
- ③ 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- ① 入所型施設利用者の傷害事故補償
- ② 通所型施設利用者の傷害事故補償
- ③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償



プラン3 職員等の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- ① 職員の労災上乗せ補償
 - オプション：使用者賠償責任補償
- ② 役職員の傷害事故補償
- ③ 役職員の感染症罹患事故補償
- ④ 雇用慣行賠償補償



プラン4 法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03(3349)5137
受付時間：平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03(3581)4667
受付時間：平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)



「福祉のお仕事」ホームページで 求人申請を効率的に!

青森県福祉人材センターでは、福祉分野に特化した無料職業紹介事業を行っています。

求人事業所の皆さまには、無料で、簡単・効率的に求人申請ができる「福祉のお仕事」ホームページをぜひご利用ください。

福祉のお仕事のメリット

- ①インターネットから事業所登録・求人登録が無料!
- ②求人内容はいつでも・どこでも簡単入力!
- ③変更・取り下げも随時可能!
- ④求職者からの直接応募も!
- ⑤求人事業所が求職者をスカウト!
- ⑥求人内容は全国公開!
- ⑦センター・弘前・八戸福祉人材バンクが求職者を紹介!
- ⑧求職登録者にセンター・バンクが求人情報を提供!
- ⑨事業所登録後の求人登録は何度でも!

「福祉のお仕事」HPはこちら

【問合せ先】青森県福祉人材センター
電話・017-777-0012

「介護ロボット・ICT活用」の導入支援の取り組み

介護ロボット相談窓口では、「介護ロボット・ICT活用」の導入支援」として、「伴走型支援」に取り組んでいます。

介護ロボットへの関心が高まる中、導入方法が分からないという声も少なくありません。このため本取組では、導入前から現場の課題を整理し、導入後のフォローアップまで、伴走的に支援しており、今年度は県内3施設を対象に実施しています。

支援の流れ

手順1 改善活動の準備	・介護現場の課題抽出
手順2 課題の見える化	・介護ロボットの選定
手順3 実行計画を立てる	・導入計画書の作成
手順4 改善活動に取り組む	・介護ロボットの試行的運用
手順5 改善活動を振り返る	・試行錯誤を繰り返す、介護ロボットの本格導入を目指す
手順6 実行計画を練り直す	

本窓口では、介護ロボット等の各種相談に応じています。

【問合せ先】介護ロボット相談窓口
電話・017-777-0012

募集中! 保育士対象の貸付制度

本会では、「就職準備金貸付制度」と「預かり支援事業利用料金の一部貸付制度」を行っており、働く保育士の皆さまを応援しています。

就職準備金貸付制度は、離職している保育士の方が就職するにあたって必要な準備費用を最大40万円まで貸付する制度です。

預かり支援事業利用料金の一部貸付制度は、未就学児の子どもがいる保育士の方が働くにあたってベビーシッター等を利用する場合、利用料金の半額を貸付する制度です。

いずれの貸付制度も2年間保育士として従事すると返還免除となりますので、ぜひご利用ください。

保育士の皆さまの就職を支援します!

～貸付制度のご紹介～

保育士として新たに勤務するかや就職される方に、就職に役立つ費用をお貸しします。

保育士就職準備金貸付制度
現在保育士として勤務していない方が保育所等に就職が決まった場合、一就職準備金として最大40万円をお貸しします。※～A15歳以下

預かり支援事業利用料金の一部貸付制度
未就学児の子どももいて、保育士として勤務する中で、勤務の時間差により子どもの預かり費用に関する事業（ファミリー・サポート事業、ベビーシッター派遣事業等）を利用している場合、利用料の半額をお貸しします（月額12万3千円以内）※最長2年間
いづれも2年間保育士として勤務した場合は、返還が免除されます!

貸付対象
下記の条件を満たす方
・青森県内に住所を有している方
・保育士として青森県内の保育所等に新たに20時間以上勤務する方
・青森県社会福祉協議会及び他の関係団体が定める貸付制度を利用したことがない方
※詳しくは、青森県社会福祉協議会 就業支援課までお問い合わせください。

「保育士修学資金等貸付事業」HPはこちら

【問合せ先】施設支援課
電話・017-723-1391

地域に根差したさまざまな製品を
確かな企画力と生産技術でお届けします。

青森コロニー印刷
<http://aomoricolony.jp/>



- 営業本部 〒030-0943 青森市幸畑字松元62-3 TEL(017)738-2021・FAX(017)738-6753
- 八戸営業所 〒039-1164 八戸市下長6丁目11-13 TEL(0178)29-1001・FAX(0178)29-1003
- 東京営業所 〒165-0023 東京都中野区江原町2-6-2 TEL(03)5996-2761・FAX(03)5996-2760

みなさまの善意に感謝！

令和4年1月～6月分 寄附・預託のご紹介



● 青森県社協への寄附

青森県社協が実施する事業や福祉団体への支援等に役立てるための寄附をいただきました

寄附者名（敬称略）	寄附金額(円)
公認会計士・税理士 小野寺高事務所	80,814
公益社団法人青森県柔道整復師会	100,000
青森商工会議所議員会	100,000
東洋羽毛北部販売株式会社青森営業所	300,000
青森銀行従業員組合	100,000
東北マスコワールド	28,862
青森県信用金庫協会	317,925
青森県地域活動連絡協議会	163,267
匿名希望(1名)	30,000
合計	1,220,868

寄附者名（敬称略）	寄附内容
青森県地域活動連絡協議会	切手1,122円分

寄附や預託、贈呈式の様子を青森県社協HPで紹介しています
贈呈式は写真付きで掲載中です！ぜひご覧ください

寄附ページは
こちら



青森県ボランティア・
市民活動センターの
facebook
はこちら



● 青森県善意銀行への預託

善意銀行を通して福祉施設や団体に金銭や物品等の寄附をいただきました

預託者名（敬称略）	預託内容	払出先名（敬称略）
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 20台	県内福祉施設20ヶ所
NPO法人つがる夢庭志仙会	寄附金 256,560円	福島県社会福祉協議会
弘前アップルロータリークラブ	灯油18Lポリタンク 5本	中南地域総合相談窓口
青森県火災共済協同組合	車椅子 1台	青森県社会福祉協議会
富国生命青森支社外野倶楽部	タオル 200本	県内乳児院2ヶ所
青森県労働者福祉協議会	寄附金 502,970円	就労継続支援B型事業所5ヶ所
木村 訓子	紙おむつ 2袋	青森市社会福祉協議会
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 MS&ADゆにぞんスマイルクラブ	車椅子 1台	社会福祉法人 八甲田会
日本原燃株式会社	日本原燃ふれあいコンサートチケット 20枚	開催中止のため払出無し
青森銀行従業員組合	使用済み切手 430g (2558枚) 書き損じ、未使用はがき 計10枚	緑の地球防衛基金
北日本コンピューターサービス株式会社	車椅子 5台	県内福祉施設5ヶ所
青森県信用金庫協会	使用済切手 10,050g	緑の地球防衛基金

● 青森県善意銀行【フードバンク】への預託

善意銀行を通して子育て世帯等に食品の寄附をいただきました

預託者名（敬称略）	預託内容	払出先名（敬称略）
連合青森	非常食3食入り1587食	子育て世帯
日本たばこ産業株式会社 東北支社 青森支店	テーブルマーク株式会社パックご飯1880食	子育て世帯
青森市役所	粉ミルク17缶	子育て世帯
三井住友海上火災保険株式会社他グループ2社	焼き菓子255個、飲料255本	児童養護施設
日本原燃株式会社	災害用非常食216食	子育て家庭
青森市役所	アルファ化米（炊き出しセット50食）118箱	子育て世帯、福祉施設等
NTT東日本青森支店	非常食1665食	子育て世帯、生活困窮者等

● 青森県善意銀行のご紹介

善意銀行とは：住民の善意（金銭・物品・食品等）を必要とする人や団体・施設等に結びつける活動です。
預託とは：住民の善意を青森県善意銀行に提供いただくことを『預託』と言います。預託いただいた善意は、社会福祉のために役立たせ、その他の目的には、一切使われておりません。





スポットライト

青森県立中央病院(以下県病)で、医療ソーシャルワーカーとして、患者さんの在宅療養を支える清野 桃子(せいの ももこ)さんにスポットライト!



きっかけは母親の在宅療養

かつて、母が末期がんとなり、自宅で療養していました。その際に在宅療養のための訪問看護、ケアマネジャーをはじめ多くの福祉分野の方に助けられました。この経験がきっかけで、私もがんに向き合う人の手助けをしたいと思うようになりました。八戸市の病院や大鰐町社会福祉協議会で働きながら社会福祉士の資格を取得し、医療や地域福祉の仕事に携わっていました。今回引越という転機もあり、長年抱いていたがんに向き合う人への手助けが出来ると思い、がん診療連携拠点病院である県病に勤務することになりました。

医療ソーシャルワーカーとは

私は医療ソーシャルワーカーとして、県病の医療連携部に所属しています。患者さんやご家族が安心して退院後の生活が出来るように、転院先や、在宅療養に必要な福祉サービスを調整しています。県病は高度急性期病院のため、在院日数が平均11日と短く、その短い日数の中で調整しなければならず大変です。それでも、患者さんとご家族が地域で安心して療養出来るように日々頑張っています。

心がけているのは患者さんの『意思決定支援』

心がけているのは、患者さんの『意思決定支援』です。多くの患者さんは自宅での療養を望んでいます。患者さんやご家族が病気や病状を理解し、どのような治療をするか、どこで療養するか自身で選択できるように提案しますが、折り合いをつけることが難しいこともあります。そういう時の提案の引き出しの一つとして、かつて社会福祉協議会にいたときに得た地域の介護サービスや経済的支援の情報も役立っています。



患者さんの相談に親身に乗る清野さん

目指すは精神保健福祉士取得!

患者さんの多くは自宅で療養することを希望していますが、治療や退院後の生活について大きな不安を抱え精神的に不安定になってしまう方もいます。そういった方にも寄り添えるように、精神保健福祉士の資格取得も考えています。患者さんたちから安心して相談してもらうために、医療、看護、精神保健分野といった医療ソーシャルワーカーとして必要な知識を日々勉強し、自分の中の引き出しを増やして多くの人の療養生活の支援に役立てていきたいです。

お部屋 病院 オフィス ホテル ホール 等の

臭い が気になる!! **感染** が心配!! **カビ** が気になる!!

そんなときには

delfino デルフィーノは接触感染により発症するリスクが高い感染症のウイルスや菌を分解・除去します!

抗菌・防臭・抗ウイルス
デルフィーノコーティング

クリアな快適空間へ

お届けしたいのは 期待を超える価値と笑顔です

HIGUCHI 株式会社ヒグチ

スマート介護なら何でも揃う!

スマート介護

介護・福祉施設向けデリバリーサービス

コスト & 手間の軽減で **業務効率UP!**

充実の商品 ラインナップでサポート **約20,000アイテム**

介護施設で働くすべての皆さまをお手伝い!

青森市問屋町一丁目 15-22 ☎017-738-3661
八戸市下長 四丁目 5-4 ☎0178-38-8411



本会の事業・運営にご理解・ご協力をいただいている賛助会員企業をご紹介します。会員の皆様からいただいた会費は、県社協の大切な財源として、県民福祉の向上に活用させていただいています。

株式会社 青森銀行
 株式会社 みちのく銀行
 東北労働金庫青森県本部
 青森県信用組合
 株式会社 ぶんき
 株式会社 ヒグチ
 有限会社 クロタキ
 株式会社 マルキ
 青森コロニー印刷
 株式会社 ヒロタ
 ワタナベサービス 株式会社
 株式会社 南部屋旅館
 青森県火災共済協同組合
 富国生命保険相互会社青森支社
 山田揚一法律事務所
 社会保険労務士さかき事務所
 小野寺高事務所
 日本原燃株式会社
 株式会社 青森テレビ
 青森ケーブルテレビ 株式会社

公益社団法人 青森県医師会
 一般社団法人 青森県薬剤師会
 東洋光伸 株式会社
 東武トップツアーズ株式会社青森支店
 有限会社 青森ウィールチェアー
 株式会社 エムケービジネス
 株式会社 アール・イー・ビー企画
 新日本法規出版 株式会社 仙台支社
 株式会社諒和
 株式会社 イワテシガ
 立山科学株式会社
 株式会社 青森共同計算センター
 日興通信 株式会社 青森支店
 株式会社 こがわ
 エイチピースタイリング
 アップルパレス青森
 ホテル青森
 株式会社 アラスカ
 協同印刷工業 株式会社
 株式会社テクノ

青森総合警備保障 株式会社
 株式会社青森電子計算センター
 長尾印刷 株式会社
 株式会社 イチネン 青森営業所
 凸版メディア 株式会社
 株式会社 ビジネスサービス
 株式会社 サンエイ
 ワイエス 株式会社 ミッド事業部
 株式会社 トヨタレンタリース青森
 株式会社 佐々木建設工業
 MS東北 株式会社
 東洋羽毛北部販売 株式会社
 株式会社 吉田システム
 株式会社 アースアンドウォーター 秋田営業所
 株式会社 ジェイアイシー 青森支店
 医療法人 小川原湖クリニック
 医療法人 原子整形外科医院
 内科おひさまクリニック
 一般社団法人 東北再生可能エネルギー協会
 (順不同・敬称略)

福祉に関わる皆様へ



ドライバーに もしもの時の安心を

自動車総合共済

福祉施設割引 (10%) 福祉車両割引 (3%)
 福祉施設職員割引 (5%) 障害者割引 (10%)



県火災あおもり



青森市新町 2 丁目 8-26 TEL 017-777-8111 (代表)



Next innovation
 会社が培った情報という財産を次の時代に活かす。

ACS 株式会社 青森電子計算センター

■本社/青森市大字三内丸山393-270 (西部工業団地内) TEL 017-761-5300
 ■八戸支店 ■東京支店 ■弘前営業所

新しい挑戦には、
 新しい保険が必要だ

保険を通じてあなたの「挑戦」を支え、多様なニーズに対応します。

MS&AD MS&ADインシュアランスグループ
 MS東北株式会社



MS東北は、MS&ADインシュアランスグループの一員として、SDGsに取り組んでいます。

【青森支店】青森市橋本2-19-3 三井住友海上青森ビル4階 TEL: 017-718-5559
 【八戸支店】八戸市柏崎1-11-18 シエナビル4階 TEL: 0178-43-3351
 【むつ支店】むつ市金谷1-9-25 GOLDEN VALLEY OFFICE TEL: 0175-33-0291

DXで仕事を、人を、夢をつなぐ
 kbsのDXソリューション



株式会社 ビジネスサービス

本社：青森市新町 2 丁目 6-29 TEL: 017-777-3250
 支店・営業所：青森 / 弘前 / 八戸 / 十和田 / 三沢



2022年4月経済産業省より
 DX認定事業者認定